

2012年日本語教育国際研究大会

International Conference on Japanese Language Education (ICJLE) Nagoya 2012

ことばが拓く新たな地平 —一人をむすび社会をつくる日本語教育を目指して—

ことばは人と人の中に新しいつながりをつくります。それによって、この世界はより豊かな社会になることができます。そんなことばの教育として日本語教育を考えてみるとどうなるでしょうか。

日本語教育は、外国語、第二言語として日本語を学ぶ人と教える人だけのものではなくなります。日本の、そして世界中の日本語を使っている人、自分自身は日本語を使わないけれど、日本語を使う人と接している人...、いろいろな人といっしょに、なぜ日本語を学ぶのか、なぜ日本語を教えるのか、それをもういちどゼロから考え直してみたいと思います。

発表応募規定

1. 応募資格

どなたでもご応募いただけます。日本語教育学会の会員である必要はありません。

2. 発表資格

審査を経て採択された方で、発表者登録料の支払い手続きを期限（2012年5月31日）までに済ませた方に限ります。なお、発表者登録料の支払いは2012年5月初旬頃より可能になります。

3. 発表内容

日本語教育と関連があるオリジナリティのある未発表の研究を募集します。
他の学会・研究大会の発表に応募、または学会誌等に投稿している場合、同様の内容で同時期に並行して本研究大会の発表に応募することはできません。
また、応募時の発表タイトルや発表者を変更することはできません。

4. 応募受付期間

2011年12月上旬～2012年2月29日（水）23時59分（日本時間）（締切厳守）
（ウェブによる登録のため、締切間際は混み合うことが予想されますので、お早めに登録をお願いいたします。なお、締切前であれば、何度でも更新可能です。）

5. 発表カテゴリー

〈口頭発表〉〈ポスター発表〉〈パネルセッション〉の3カテゴリーです。
各カテゴリーの発表時間と形態は以下の通りです。

(1) 口頭発表

時間：30分

形態：研究発表20分＋質疑応答10分

(2) ポスター発表

時間：2時間

形態：ポスター（A0判 84 cm×119 cm・1枚以内）の掲示および参加者との意見交換。
1時間は必ずポスター前に待機しててください。

(3) パネルセッション

時間：120分

形態：3人から4人（司会含まず）による発表と質疑応答

6. 応募・発表件数

筆頭発表者としての応募は1カテゴリーにつき1件に限ります。ただし、口頭発表およびポスター発表は、応募者が希望すれば、他方のカテゴリーへの移行が可能のため（「9. 応募方法」参照）、1カテゴリー内の筆頭発表者としての発表が、結果的に2件となることもあります。筆頭発表者としての発表が2件以上ある場合、時間帯が重ならないよう調整します。共同発表者としての応募・発表件数に上限はありません。この場合も可能な限り発表の時間帯を調整しますが、やむを得ず重なることもありますのでご了承ください。

7. 使用言語

日本語に限ります。

8. 発表分野

以下の分野から第三希望まで選択してください。分野の選択は審査には影響しません。

- | | | |
|---------|------------------|----------|
| 01. 読む | 09. 生活者 | 17. 文字 |
| 02. 聞く | 10. 専門日本語 | 18. 語彙 |
| 03. 書く | 11. 教師 | 19. 文法 |
| 04. 話す | 12. 社会 | 20. 語用論 |
| 05. 教室 | 13. 異文化コミュニケーション | 21. 談話 |
| 06. 教材 | 14. 教育史 | 22. 日本研究 |
| 07. 評価 | 15. 習得 | 23. その他 |
| 08. 年少者 | 16. 音声 | |

（分野の詳細は、国際研究大会 HP の「研究発表」をご参照ください。

<http://www.nkg.or.jp/icjle2012/presentations.html>

9. 応募方法

3 カテゴリーのいずれに応募する場合も、ウェブサイト上で発表者（共同発表およびパネルセッションの場合、筆頭発表者）が、下記の項目を登録してください。

(1) 発表カテゴリー

- 口頭発表 口頭発表のみ可／ポスター発表でも可 から選択
 ポスター発表 ポスター発表のみ可／口頭発表でも可 から選択
 パネルセッション 選択は特にありません。

* 同一内容の発表は、一つのカテゴリー内でしか採択されません。

(2) 発表題目

(3) 発表分野

関連する分野を第三希望まで選択してください。

(4) 応募要旨

- 口頭発表・ポスター発表 800 字以内
 パネルセッション 1600 字以内

(5) 応募者情報

共同発表者を含む全員の氏名（ふりがな）、
所属・身分（職名）、連絡先住所、電話、Fax、e-mail（コンピュータのアドレスに限る。
携帯電話のアドレスは不可。）

(6) 使用機器に関する希望

- 口頭発表・パネルセッション

以下から選択してください。

コンピュータを { 使用する 使用しない }

（コンピュータは会場設置のものを使用していただきます。Windows／

Powerpoint 使用可。音声・映像機器に関しては採択後に詳細を通知いたします。）

- ポスター発表

使用不可（ポスターの掲示のみ）

10. 採否結果通知

2012 年 4 月中旬までに、応募者（複数の場合は筆頭発表者）に e-mail で通知します。

4 月 20 日までに採否結果が到着しない場合、「12. 問い合わせ先」までご連絡ください。

11. 予稿集用発表要旨・配布資料

採択後は大会予稿集用の発表要旨を提出していただきます（口頭発表およびポスター発表は 1200 字まで、パネルセッションは 2400 字まで）。締め切りは 2012 年 5 月 31 日です。なお、これ以外に、当日の発表会場で資料を配布することができます。印刷・配布、終了後の回収は各自の責任において行ってください。大会事務局は、資料のコピーなどのサービスは行いません。

12. 問い合わせ先

社団法人 日本語教育学会事務局 2012 年国際研究大会実行委員会

電話 03-3262-4291（日本国外から 81-3-3262-4291）

FAX 03-5216-7552（日本国外から 81-3-5216-7552）

E-mail icjle2012@nkg.or.jp